

事業概要シート

施策 0302 芸術・文化の振興

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	体育文化センター設備改修事業	現状維持	予算額	27,753 千円
				《 40,176 》千円
事業期間	平成29年度 ~ 令和5年度	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	1,147 千円
			一般財源	26,606 千円

【事業の目的・概要・対象】

体育文化センターは、芸術文化活動の拠点となる施設であり、施設がその機能を十分に発揮し、市や市民が行う活動に支障が出ないように維持管理整備を行う必要がある。

- さくらホール設備改修
 - 照明設備改修 LED照明対応へ改修
 - 音響設備改修 デジタル音響対応へ改修
- 空調系設備改修
 - 中央監視システム更新
- 外壁診断
- 備品更新

体育文化センター：文化・スポーツの中核施設

- 築約20年
- | | | |
|--------|-------------|----------------------------------|
| 課
題 | ・ 設備・備品の老朽化 | 機器の劣化 使用期限超過
OSの非対応
修理部品なし |
| | ・ 新しい技術への対応 | LED デジタル化 |



計画的な設備改修が必要



故障などのトラブルなどを減らし、
 様々な演出が行えるようにし、更なる中核施設に

【背景】

体育文化センターは、築20年近くが経過し、設備が老朽化してきている部分や、機器の更新、デジタル化など最新の機器への対応などが必要な箇所が出てきており、計画的な改修が必要である。

担当課	教育委員会文化振興課	課長	大野安生
担当者	松尾 礼子	問合せ先	0957-53-4111 (内線386)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	改修工事数	目標値 件	1	2	2	2	2
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	設備改修率	目標値 %	25	50	60	65	65
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	7,522	36,124	40,176	27,753	27,753	27,753	167,081
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債	3,800	32,500	25,600				61,900
その他			5,588	1,147	1,147	1,147	9,029
一般財源	3,722	3,624	8,988	26,606	26,606	26,606	96,152
人件費	436	519	1,587	1,587	1,587	1,587	7,304
職員(人)	0.06人	0.07人	0.21人	0.21人	0.21人	0.21人	0.97人
時間外勤務(h)		5h	30h	30h	30h	30h	125h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	7,958	36,643	41,763	29,340	29,340	29,340	174,385

妥当性 (市の関与)	市の施設の改修であり、市が行うべき事業である。
有効性 (施策貢献度)	体育文化センターは、芸術文化活動を行う本市における拠点施設であり、その維持整備は施策に必要なことである。
効率性 (コスト)	今年度から本格的に工事が開始されるが、今後事業を行う上で検討していく。

1次評価	築20年近くとなり、改修は不可避であり、事業の拡充は必要。
2次評価	1次評価の意見のとおり